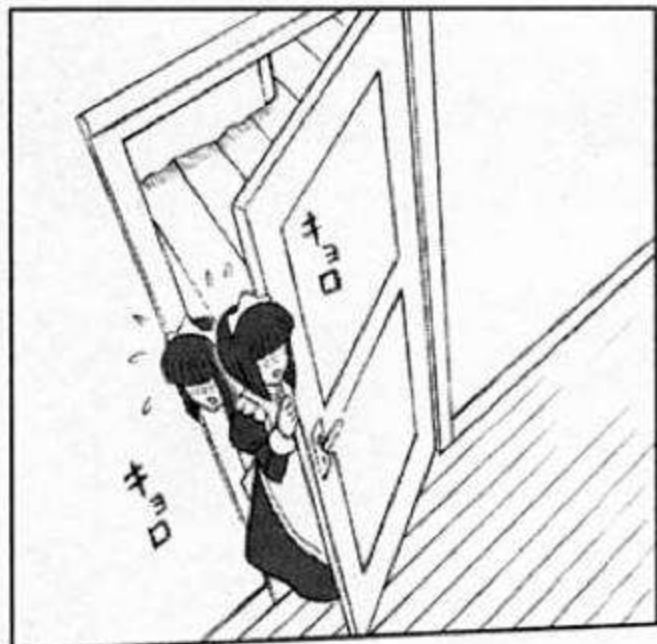




たそがれ
メイドの黄昏
KAITEN-SOMMELIER / 21KAITEN
回転ソムリエ

ADULT ONLY



13.PRESENT'S
たそがれ
メイドの黄昏
KAITEN-SOMMELIER/21KAITEN
回転ソムリエ



つ...ついにコレを
手に入れて
しまいました!!



若くて可愛いメイドが
旦那様に見初められて
夜な夜なお仕置きされちゃう
「メイドの午後」——

その元になったと
言われている幻の本
「メイドの黄昏」!!

過激な性描写で
すくく売れたらしいけど
数年前にトリスティンで
発禁になった小説……

まさか
買い物ついでに寄った
ゲルマニア古書のお店で
写本を見つげるなんて……

ゴクリ……



旦那様……
今夜もおしおき
してください……



サイト!!
姫様がお待ちよ
急ぎなさい!!

……と
ゆーわけで

二、三日帰れないから
シエスタも休んでいて
いいからね

ご主人様から
お休みも頂いたし……

ご主人様を喜ばす
えっちなテクニクを
覚えるのも
メイドの勤めよね♡

さて!!
勉強 勉強!!



ようこそ
いらっしやいました
旦那様方♥

人目を憚る客人達は、
メイドを舐める様に値踏みする
仮面の下の下卑た視線以外、
言葉使いや、その風体からして、
身分卑しからぬ者達と窺えた。

今宵も
ご存分にお楽しみ
くださいませ♥

そしてこの夜も、
離れ小島の別邸にて、
秘密の夜会が始まる。

可憐なメイド達の主人は、
その恐るべき剣技を使つて、
常人の及ばぬ数々の戦功を挙げ、
一介の傭兵から名譽貴族となつた、
所謂「成り上がり者」である。

この如何わしい夜会も、
財源のひとつと言うより、
各界の有力者と秘密を共有し、
宮中の風当たりを避ける為と言う、
より政治的な意味合いが強かった。

さて、客人を迎えるメイド達は、今夜も高級娼館さえ羨む粒揃いである。まずは、東方の血を持ち、キメ細やかな肌と、柔らかく吸い付く膂肉が大人気の黒髪のシエスタ(仮)。

※小説を読んでいるシエスタの勝手なキャスティングです。



ももお〜♡
ご主人様ったらあ
お掃除が
出来ませんわあ♡

あッ♡
ゴメンよ
シエスタのお尻
見てたらタマラ
なくなっちゃって

主人が名誉貴族になる前から、献身的に使えていたこの少女は、主人の命令であれば、時と場所を選ばず、たとえ人前であろうと、喜んで尻を突き出し、雌穴を差し出す。



うっ!!!

シエスタ
シエスタ

あはああんっ♡



その忠誠心は強く、主人と、その婚約者との食事中にまで、主人の性処理行為を命じられるのは、彼女ひとりだけである。



ん…

ん…♡

ヒュッ

シエスタ
シエスタ

グキョッ
グキョッ



夜会の売りの一人でもある
素直で柔順なエルフの少女、
ティアファニア(仮)。

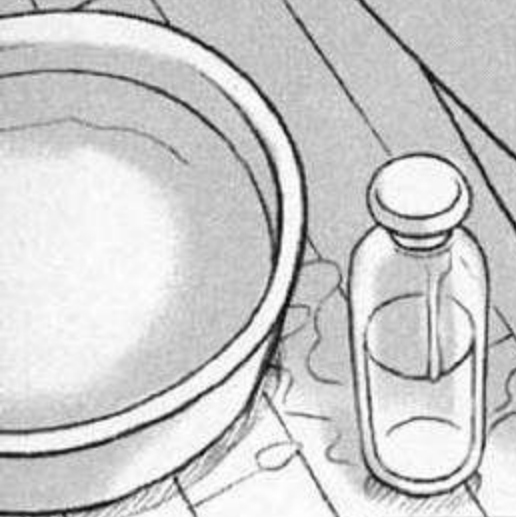
美しい金髪、透けるような白い肌、
そして豊富な巨乳。
夜会での人気は高く、特にエルフ好き、
巨乳好きの客人を虜にしている。



うっ!!!

きゅ♡

ブルブル



ウ〜~~~~
気持ちいい♡

ピュクピュク

ピュクピュク

わあ…お乳の中で
ピュクピュク
してます♡

メイド随一の大きさと、
柔らかさを持つ彼女の乳肉は、
谷間の男自身をみっちり包み込む。

客好みの乳圧で挟み込み、
たっぷりとローションを使って
滑らかに扱きたてると、極上の
射精感を味わえると言う…

夜会はまだ三回目と言う
初々しさが人気の
タバサ(仮)。



そして、彼女の売りは
もうひとつ――

彼女の未成熟な身体と、
愛らしい童顔は、幼い少女に興奮する
客人の垂涎の的になっている。



ムフフ♪
今日は
何発目で理性が
飛んじやう
のかなあ〜♡

メイド達の中で、
彼女だけ乙女――
つまり、処女なのだ。



…つと

ツ!!?



主人は、御禁制の強力な
媚薬を使って、彼女の「不・浄・の・穴」を
徹底して調教した。
その効果は、彼女が排便する度に、
激しく発情してしまう程である。

「こッ…こ主人様あ♡
もつと…もつと
タバサのおしりの穴に
おしおきしてえ♡

男を誘う熱い眼差し、
はち切れそうに実った乳と尻。
その性情も、
見た目通りの好色娘、
キュルケ(仮)。

男をよがらせ、悦ばせ、
たっぷりと射精させることに
快感を覚える
貪婪な性癖を持ち、
夜会での人気も非常に高い。

早く早く♡
キュルケのおくち♡
どびゅ♡てだしてえ♡

ご主人様あ♡
この卑しい雌犬にどうか
お情けをくださいませえ♡

キュルケは本当に
精液を飲むのが
好きだなあ…

ああん♡

精液中毒の彼女は、一週間、
大好きな精飲を禁じられた状態で
夜会に出される。

精液への激しい禁断症状のため、
客に跪き、泣いて射精を懇願する様は、
まさに性奴隷そのものである。

匂い立つ雌の色香と、
漂う気品を併せ持つ、
アンリエッタ(仮)。

没落貴族の娘で、奴隷として
売られていたところを、主人に救われ、
以後、使用人として仕えることになった。

も…もお♡
ご主人様ったら
またお尻で…

ああ〜…♡
アンの大きいお尻
気持ちいいよお〜♡

やだ…大きいって
言わないでください
恥ずかしいですわ

彼女の豊潤な女体の淫猥さと、
処女処女のような可憐さは、特に中年の客人に
絶大な人気があり、
「愛人にしたい、譲って欲しい」との声多い。

デカ尻 最高お
~~~~ツ!!!

ああッ…

そして、  
気が強く、反抗的だが、  
女体の感度は抜群という  
アニエス(仮)。

性処理用の淫具として  
多数の男に陵辱され、  
屈辱に涙を流しながらも、  
強制絶頂し続ける様は、  
嗜虐趣味の客人を興奮させる。

おっおいッ!!  
も…もう射精すな!!  
もう10回も…

ああ、アニエスの膣  
気持ちいい〜♡  
またイキそうだあ

彼女には、媚薬による調教の他、  
「射精される度に絶頂する」という  
暗示を施してあるため、夜会では、  
彼女の意思に関係無く、女体は  
絶頂し続けることになるのである。



ア…

ア…

!!!

ビクッ

アキッ

アキッ

アキッ

!!!?

うっ…

ビクッ

ドクッ

おっ…  
イッてるイッてる

夜会が始まった。  
客人達は先ず、本格的な乱交へ  
入る前に、「前菜」と呼ばれる  
趣向を楽しむ。

今宵の「前菜」は、  
客人に好評の「肉便器」。  
メイド達の不浄の穴を、  
精液を排泄するための便器に  
見立てた遊びである。





客人は、メイド達の滑らかな腸内の感触をゆつくりと楽しみ、最初の濃厚な精液を女の不浄の穴に撃ち込んでゆく。



ああ...♡ 熱いのがドクドクきてるう♡



メイド達は、身動き出来ない状態で、見知らぬ男達の精液を、代わる代わる直腸の奥に注ぎ込まれ、被虐的な快楽に酔いしれていた。

禁欲から解放された  
精液中毒のキユルケは、  
一滴でも多く射精して貰えるように、  
尻の穴で男の肉杖をしゃぶる。



ほおら  
タバサちゃん♡  
どこが気持ち  
良いか大きい声で  
言っくらん？

肛門快楽を徹底して調教されたタバサは、  
排泄する穴を肉杖で抉られ、  
強烈な快感の波濤に、理性も浸食されて、  
普段は絶対に使わない、  
はしたない言葉を口に出していた。



「射精される度に絶頂する」という  
暗示を掛けられているアニエスは、  
既に10回以上も絶頂しており、  
自分の意思に反する直腸内の甘い疼きに、  
恐怖すら感じ始めていた。

や…やめろ!!  
射精すな!!  
射精すなあッ!!!

これ以上  
射精されたら…



エルフの娘、ティファニアと、  
黒髪のシエスタは、それぞれに  
興奮する性癖の客人が多く…

巨乳エルフ♥  
巨乳エルフウ  
ウツ…

一息つく時間も与えられず、  
肉杖で尻の穴を次々に穿られ、  
精液を撃ち込まれ続けた。

黒髪メイド♥  
黒髪メイドオ  
オウツ…

そして、アンリエッタの常客は、  
本質は淑女である彼女に、  
必ずふしだらな淫語を強要し、  
羞恥に染まる様を楽しむのであった。

ほらほらアンリエッタ  
いつものおねだり  
してくれないと  
射精してあげないよお？

ヌグッ

ヌグッ

ハア

あーッ♥

あッ♥

あッ♥

あッ♥

あッ♥

あッ♥

ああッ  
そ…そんな…

ケツの穴に射精してえ  
……ケツの穴……



やがて…  
最初の射精を終えた客人は、  
汚れた肉杖を  
メイドの口内で清め始めた。



娘達の瑞々しい唇、柔らかい舌、  
滑らかな頬粘膜、甘い唾液…  
まるで膣内のような快楽に、  
客人は堪らず、口内へ精を放出する。

おおっ…♡  
こっこりゃ  
タマらんわい

んっ…

こっち  
見てッ!!

シエスタ  
見てッ!!

先の穴を舌で  
ほじくるように…  
…あッ♡あッ♡  
そうそう!!



ううん♡  
…おっ?

ん~~~~♡  
おいひい♡

ふふ…  
キュルケは  
本当にチンポが  
好きだね♡

ほらタバサちゃんも  
先っぽの穴に  
舌入れてごらん?

…おっおっ♡

おほほ♪  
上手上手♡

ほじ♡

ほじ♡

そうして、メイド達の口淫奉仕の間も、  
途切れる事無く肛門への陵辱は続き、  
娘達の直腸内へ、喉の奥へと、  
白濁の熱い粘液は、たつぷりと  
吐き出されるのであった…



ああッ!!  
でるでるッ

うはあ〜♡  
気持ちいい〜

おおっおっ♡  
タマらん貌しやがる!!  
ほれ!!もつと舌を出せ!!!



やがて

メイド達が、  
充分に発情しきった頃、  
「前菜」は終わり……

旦那様方♥  
どうぞお好きな  
メス穴♥で  
お楽しみください♥

ドキ

ドキ

ニムキ

フワフワ

ぬち♥

今度は  
こちらのメス穴♥も  
舐めてくださいませ♥



おお



おおお



あ…

あッ…  
あうッッ

やめ…  
やめろお…

うふふ♥  
い〜い♥  
はいずり♥  
しましようね♥

おっ♥  
可愛い処女膜  
はっけーん

あ〜…  
おっは〜♥

アッ♥  
アッ♥

ニムッ♥

この穴で  
たっぷりチンコ  
扱いて貰うからな

あッ♥  
あッ♥

ニムッ♥

アッ♥

は…  
はい…♥

アッ♥

ヌチユ  
ヌチユ♥

そして、  
いよいよ夜会のメインディッシュ、  
乱交が始まろうとしていた。



いくッ…  
いへッッ…

ゴクゴク

ゴクゴク

ツッ!!!



ドキ

…凄いわ  
「メイドの黄昏」!!  
さすが発禁本です  
オナニーしまくっちゃった…

ドキ



ぐったり…

……

ハ…

ハ…

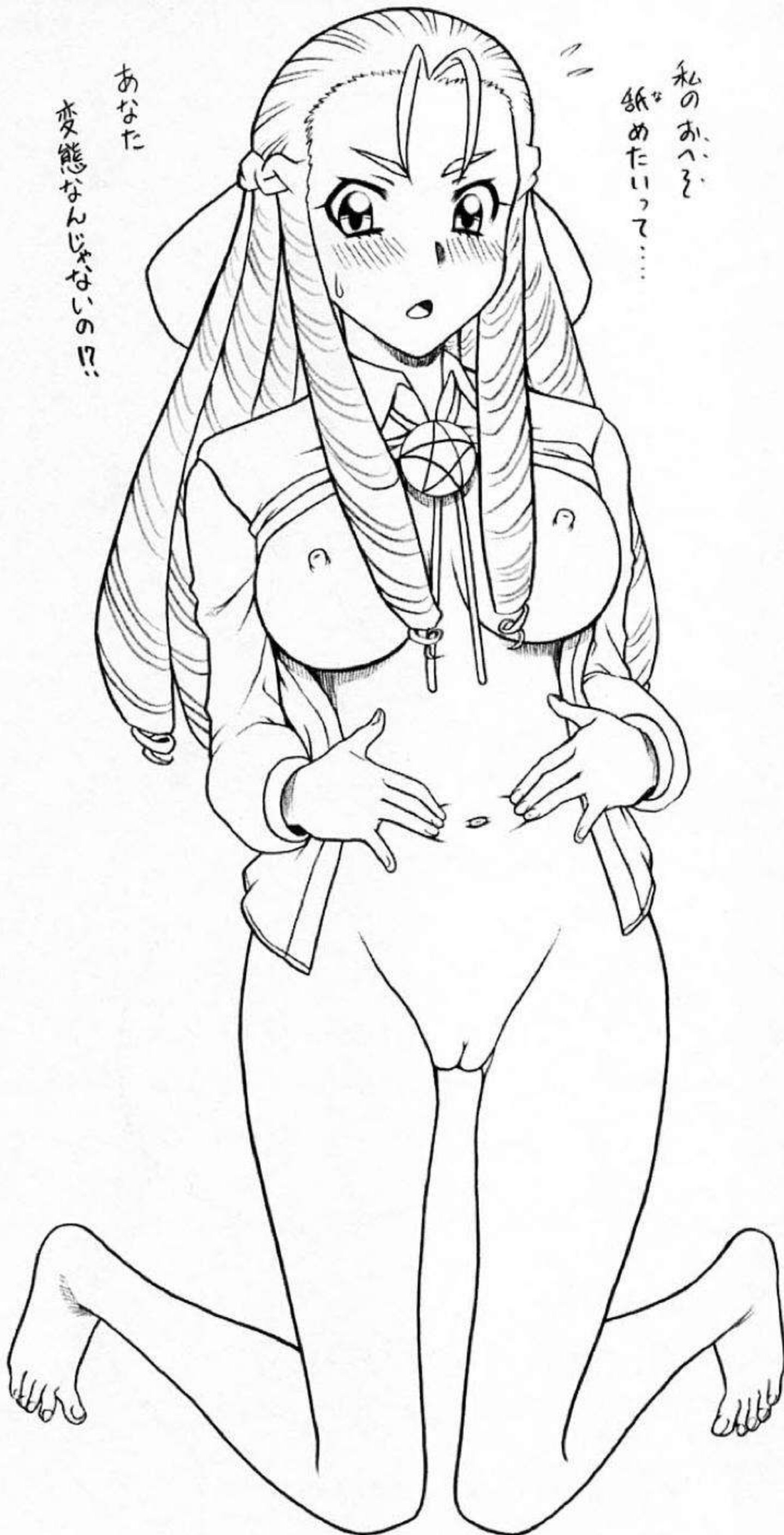


こっこの調子で  
いっぱいえっちな勉強して  
いつかサイトさん専用の  
肉便器にして貰うんだあ♥

えへえへ♥  
サイトさん…

あやしい性癖に  
目覚めてしまった  
シエスタであった…

ちわ、13.ツス。今回は、自分も予想していなかった「ゼロ魔」のエロバロでした。  
アしてすね、ゼロ魔のアニメの3期を視て、おっぱいエルフ&おっぱいメイドにムラムラしてしまったので、  
ついやっちゃいました。エロの設定を考えている内に、タバサも可愛くなって来たり、アニエスをいちめて  
みたくなったりして、人数が増えてしまったので、今回のような形式を取った次第です。  
本当は、モンモやヴァリエールの姉二人も出したかったのですが、時間の関係で、泣く泣く退場して貰いました。  
それから、ゼロ魔を知らない読者にも楽しんで貰えるように「劇中の小説の世界」にしたのはいいのですが、  
よく考えてみたら、コシッて、キャラ的にバロになっているのか…?と、思ってみたり… (汗)  
最後に一言。シエスタは嫁に最適な娘だと思います。個人的に。





## 21回転 ~メイドの黄昏~

(発行) 回転ソムリエ (著者) 13. (印刷) プリンプリント様

(発行日) 2008年 12月30日 初版発行

(連絡先) 〒462-0041

愛知県名古屋市北区泡打町2-109-2 第2富士ビル402号

回転ソムリエ

●この本の無断転載、及び複製を禁じます。 ●18歳未満の購入禁止。

シエスタがお気に入りの、ちょっとエッチな人気小説「メイドの午後」。  
実は「メイドの午後」には、元になった本が存在する。  
その本の題名は、「メイドの黄昏」。  
その昔、あまりにも内容が過激な為、トリスティン王国で発禁となったエロ小説である。

